

2004年度 第1回 デジタル研究会勉強会

メニュー

7月21日

- ・ 支部長ごあいさつ
 - ・ デジ研委員長ごあいさつ
 - ・ パソコン&インターネットの最新事情
 - ・ デジ研サーバの紹介
 - ・ デジ研ツールの紹介
- (終了予定 21 : 00)

7月22日

- ・ マーケティング会議
 - ・ 仮想企業日本橋支部印刷会社によるサイト運営
 - ・ 年間スケジュール
- (終了予定 20 : 30)

パソコン & インターネットの最新事情

支部長ごあいさつ

デジ研委員長ごあいさつ

セミナールームの新しい環境

最近デジタルキーワード

・PDF /X-1a

PDF (Portable Document Format) は、1993 年アドビシステムズが開発した電子文書の共通フォーマットです。異なる OS (Windows ・ Macintosh) や異なるアプリケーションで相互に文書を見られるようにして、急速に普及しました。アドビシステムズのページ記述言語 PostScript をベースしているため、Web ブラウザのように体裁が崩れて表示されることもなく、印刷時の品質も高いものとなっています。しかし、PDF を使って高品質の印刷をするためには、たくさんの条件を踏まえて作成しなければならず、業務印刷に使うのは困難とされてきました。そこでその諸条件を規格化したのが、PDF /X であり、その中でもっとも普及しているのが、PDF /X-1a です。PDF /X は、PDF の新しいバージョンではなく、印刷用途に PDF のパラメータ (設定項目) を定めたものであり、これまでの PDF の一部分です。

・Adobe Creative Suite

DTP アプリケーションの中心的存在であるアドビシステムズがリリースした DTP の総合環境です。そのパッケージは、Photoshop Illustrator、InDesign、GoLive、Acrobat の最新バージョンからなります。Macintosh は OS X 版のみのリリースとなっています。

[Memo]

・XML

文書やデータの意味や構造を記述するためのタグ言語の一つ。SGML、HTML と発展してきたタグ言語の最終形とされています。主にデータ処理言語としての SGML と文書表示言語としての HTML と両方の性格を持ちます。現在は、主にデータベースと連携して、異なるシステム環境間のデータ交換フォーマットやいろいろな出力に対応させるための中間文書フォーマットとして利用されることが多くなっています。将来は、XML 文書が一般的な Web ブラウザやワープロソフトで、直接使用できる方向で今も規格の開発が進んでいます。

・バリアブル(可変データ)印刷

データベースによる顧客管理が当たり前となり、「オンデマンド」、「ワン・トゥ・ワン・マーケティング」などの掛け声のもとに顧客ごとに内容を変える印刷の必要性が高まりました。DM印刷がもっとも代表的な例でしょう。簡単なDMであっても、バリアブル印刷の部分が含まれるものは、データ処理と印刷の両方の知識が求められるため、印刷会社にとっては、付加価値の高い仕事であり、一定の技術力が要求されます。

[Memo]

・DVD

動画記録だけでなく、大容量のデータ保存用のメディアとして広く利用されています。

ドライブ規格	回数	片面容量	特徴
DVD-R	1 回	4.7GB	最も互換性に優れる(特に古い製品)。
DVD+R	1 回	4.7GB	互換性に優れる(特に海外製品)。
DVD-RW	1000 回	4.7GB	DVD-R、DVD-ROM との親和性が高い。
DVD+RW	1000 回	4.7GB	Windows との相性が良い。DVD-RW と比べ、書き込みスピードが速い。DVD+VR フォーマットに対応。
DVD-RAM	10 万回	4.7GB	書き込み、フォーマットスピードが速い、データ保存に向く。カ-トリッジ型。

理論上、DVD+-R、DVD+-RW の 4 つのフォーマットは、家電プレーヤーで再生可能です。しかし、2003 年暮れの調査では、家電プレーヤーでの再生率は 85%に留まりました。

・DVD-Video

動画映像を DVD に記録するためのフォーマット。映像データは MPEG 2 形式で圧縮された 720 ドット×480 ドット。VHS より 2 倍、S-VHS より約 1.2 倍の高密度画質。多国語対応の他、マルチアングル・マルチストーリーなどのインタラクティブ性など、次世代メディアとしての機能が盛り込まれています。

デジ研サーバの紹介

システム構成

OSはウィルスやワームに強いリナックスを採用し、特に容量のなどの制限をかけていません。予備機を購入済みですので、今後の利用状況に応じて、ディスク容量は拡張可能です。また回線も、光ファイバ100Mbpsに変更予定です。

組合サーバのスペック	
・OS	Linux 7.2
・HDD	80G
・回線	ADSL 10Mbps

その他の設備

- 予備サーバ : Windows2000Server
- DTP用 : Macintosh G4 OSX
- ノートパソコン : Macintosh iBOOK

[Memo]

サイト構成

日本橋支部では、1 台のサーバーで次の 3 つのサイトを運用しています。

サイト名	URL
古今・お江戸日本橋	http://www.nihonbashi.gr.jp/
日本橋支部HP	http://www.nihonbashi.gr.jp/tpia/
デジ研	http://ddd.nihonbashi.gr.jp/

・ 2003 年 12 月～2004 年 6 月。

- トップページおよそ 2 万件。1 日平均 90 件
- 全ページおよそ 10 万件。1 日平均 200 件

・ 2004 年 7 月 1 日～15 日

- 古今・お江戸日本橋 312 件
- 日本橋支部HP 144 件
- デジ研 133 件

デジ研サイト 組合員ページ サーバーアクセス統計で各サイトのアクセス統計が確認
できます。

6～7月の間にログの分割作業した関係で、7月分のアクセス数には誤差が生じていま
すが、各サイトの割合の目安を見るのには問題ありません。

デジ研ツールの紹介

大容量ファイル送信

[デジ研ホームページ][道具][大容量ファイル送信の入口はこちら]

ファイルを組合サーバーにアップロードして、そのファイルのアドレスを相手にメール通知し、相手にダウンロードしてもらう仕組みです。メールにファイル添付送信して、容量制限やウイルスチェックの制限を受けて、データが送れない場合に便利です。

1 ファイルの選択 [参照] ボタンを押してアップロードしたいファイルを選択してください

参照...

2 送信先指定 (組合企業へ送信する場合は、アドレス帳から選択可能)

送りたいメールアドレス: ==アドレス帳==

※メールアドレスを直接タイプするか、またはアドレス帳から選択してください

3 送信元指定 (送信元が組合企業の場合は、アドレス帳から選択可能)

あなたのメールアドレス: ==アドレス帳==

※メールアドレスを直接タイプするか、またはアドレス帳から選択してください

4 コメント記入(任意) コメントが必要な場合のみ入力してください

コメント:

5 アップロード実行 最後に [アップロード実行] ボタンを押してください

アップロード実行

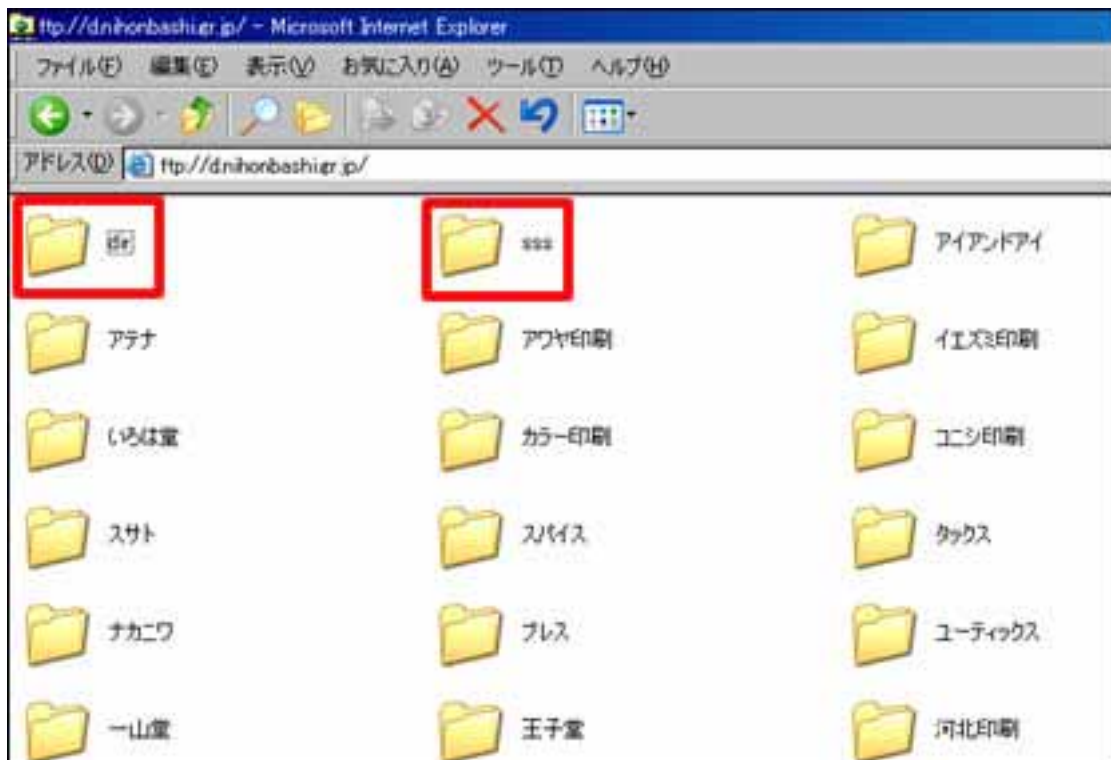
【使い方】

- (1) 送信したいファイルを選択してください。
- (2) あなたのメールアドレスを入力してください。
- (3) 送信先のメールアドレスを入力してください。
- (4) 必要があればコメントを入力してください。
- (5) アップロード実行ボタンをクリックしてください。

まるごとフォルダ転送

[デジ研ホームページ][道具][[まるごとフォルダ転送の入口はこちら](#)]

ファイル単位でデータを送信したいときに便利です。ドラッグ&ドロップのマウス操作で簡単にフォルダを組合サーバーにアップロードできます。だれでもアクセスできるので、他の人に見られてはいけないファイルには利用しないでください。



・フォルダ dir

半角で各組合企業の名前の付いたフォルダがあります。全角文字が文字化けする際に利用してください。

・フォルダ sss

共有領域です。特に用途は決まっていますが、全組合員に配布したい場合などにご利用ください。

ウィルス応急処置

[[デジ研ホームページ](#)] [[道具](#)] [[まるごとフォルダ転送の入口はこちら](#)]

ウィルスの脅威は増す一方です。できるだけ市販のウィルス対策ソフトをパソコンにインストールして使用するようになしてください。もしウィルスに感染した疑いのある場合は、下記の応急処置をするプログラムをご利用ください。

スパイウエア(アドウエア)対策

[[デジ研ホームページ](#)] [[組合員ページ](#)] [[スパイウエア\(アドウエア\)対策](#)]

知らぬ間にパソコン内の情報を収集されたり、広告を表示される「スパイウエア(またはアドウエア)」と呼ばれるプログラムが流行しています。スパイウエアは、パソコンのパフォーマンスを著しく低下させることがあり、ウィルス的一种と考えて差し支えありません。ウィルス対策ソフトを実行しているのにも関わらず、パソコンの調子がおかしい時は、こちらをお読みください。

FTPアカウント

[[デジ研ホームページ](#)] [[組合員ページ](#)] [[FTPアカウント](#)]

FTPとは、File Transfer Protocol の略で、もっとも基本的なファイル転送の手段です。FTPを利用するためには、FTPアプリケーションが必要です。マイクロソフトのWebブラウザインターネットエクスプローラーにもFTPの簡易機能が付いていますので、FTPアプリケーションの1ついえませんが、安定して利用するのは、FTP専用のソフトをお勧めします。

WEBアカウント

[[デジ研ホームページ](#)] [[組合員ページ](#)] [[Webアカウント](#)]

FTPアカウントは、組合サーバーにアップロードし、ダウンロードすることで、転送することだけが目的でしたが、このWEBアカウントでは、組合サーバーにアップロードすると同時に、Webサイトとして公開することが出来ます。一般的なホームページとして利用するのはもちろんのこと、WEBを経由したファイル転送の仕組みとして利用できます。

サーバーアクセス統計

[[デジ研ホームページ](#)] [[組合員ページ](#)] [[サーバーアクセス統計](#)]

組合サーバーに対するページリクエストの集計を閲覧できます。ページリクエストとは、ホームページに掲載されているアクセスカウンターと違い、サーバーがhtmlファイルを読み出す回数をすべてカウントしています。インターネット広告の業界では、これを「ページビュー」と呼んでいます。ページリクエストは、インターネットの仕組み上、ブラウザやプロキシがキャッシュを持つため、実際のページ表示回数よりも少なくなります。

マーケティング会議

最近デジタルキーワード

・Blog(ブログ)

日記形式のWEBサイト。インターネットや HTML の知識が無くとも掲示板に書き込む要領で自分のホームページが出来ます。ブログは、技術的には新しいものでも何でもありませんが、インターネットに特に詳しいわけでもない個人のユーザが、手間をかけずに簡単に更新できるので、最近になって注目を集めています。どのようなWEBサイトであれ、更新することが大きな課題であるということが改めてわかります。

・インターネット広告

最新の調べでは、年間売り上げは、1000 億円を突破(うちモバイルが100億)しました。これは、前年度比 140%の伸び(別紙参照)となります。ADSL、FTTH などブロードバンドの世帯普及率は 30%を超え、広告スペースが大型化などにより、売り上げの拡大に繋がったようです。広告業界全体の売上げは縮小した中で、インターネット広告だけはこの成長具合ですから、まだまだ成長余力がありそうです。

・Flash

Macromedia 社が開発した、音声やベクターグラフィックスのアニメーションを組み合わせて Web コンテンツを作成するソフト。また、それによって作成されたコンテンツ。マウスやキーボードの入力により双方向性を持たせる機能もあります。Web ブラウザに専用のプラグイン Flash Player で再生します。最近のアニメーションを含む大型バナー広告には、ほとんどこのFlashが利用されています。

既存の印刷業態の事例

・日本橋組合企業の事例

秀和印刷株式会社

はじめに

- ・ 当社のデジタル化の推移(悪戦苦闘)
- ・ 秀和印刷株式会社 創業 36 年、年商 5000 万、社員 4 名
 - 主な顧客民間 90%、その他 10%
 - 主な受注品目 事業報告書・伝票・マニュアル・製品カタログ・パンフレット・チラシ。最近インターネットやマルチメディアも手掛けているがまだまだ。

主な設備

- ・ ハマダ単色機(菊 4)・ハマダ封筒カード 2 色機(角 1 まで)・トーヨーカードオフセット印刷機・断裁機・刷版機
- ・ オンデマンド印刷機 Mac/Windows・Docucolor 1255 ・ Color Docutech 60 v xcellent、DIALTA DI521

テーマについて

- ・ 文字処理や印刷の品質には定評がある総合印刷会社であるが、特徴を出せない。
- ・ トピック 1
 - 参加者に合わせたエピソードや具体例の紹介
 - そこで現状は長年の取引先の受注の減少ならびにお客様の倒産・廃業等が重なり安定顧客からの受注が年々減少している。社内は危機感に乏しく競争に勝つという意欲もなく、景気頼みの他力本願に陥っている。
- ・ 実例によるテーマの裏付け
 - 新しい手立てを作れず、相変わらず御用聞きと引き合いに対応している。
 - 新規開拓も、頑張っているが、全体としては掛け声だけで実際にはほとんどモノになっていない。
 - いわゆる自社を取り巻く外部環境の変化・主要顧客からの受注減少・競争力の低下・異業種の参入・すべてに受身的で後ろ向き・将来への不安

トピックの意味付け

- ・ どこで競争するのか
- ・ 誰と競争するのか
- ・ どのように競争するのか.....
- ・ そこで、わが社の強みと弱みは何か。
- ・ 環境変化へのチャンスとピンチ
- ・ SWOT 分析に取り組む

次の段階へ

- ・ ストリーダークシップ戦略
- ・ 差別化戦略
- ・ 集中戦略
- ・ 勝つためには戦略と対応策必要

・マーケティング委員会

仮想企業日本橋支部印刷会社によるサイト運営 インターネットの事例

・日本橋 OL 会等同業サイトの研究

・ロイヤルパークホテルの事例

・清水建設の事例

古今お江戸日本橋の運営

・経緯

97年	ホームページ委員会設立 サイト全体は業者に委託、お店情報の広告掲載は、自主制作
01年	デジタル研究会設立 より自主的に運営することを目指す。
03年	サーバーを事務局に移転

・今後の戦略

デジ研年間スケジュール

今年中は、勉強会を隔月で開催します。勉強会の無い月は、古今・お江戸日本橋サイトを活性化するための分科会を開催する予定です。

月	活動内容
08月	古今・江戸日本橋サイト活性化分科会
09月	第2回勉強会（DTP関係）
10月	古今・江戸日本橋にコンテンツ追加
11月	第3回勉強会（マーケティング関係）
12月	古今・江戸日本橋にコンテンツ追加
01月	
02月	第4回勉強会（1年間のまとめ）
03月	